

# JAOS MUD GUARD 3 Installation Instructions

Vehicle Application  
NISSAN X-TRAIL 22.07 - ( T33 )

このたびは JAOS マッドガード 3 をお買い上げいただきまことにありがとうございます。  
本書はマッドガード 3 を取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間  
INSTALLATION TIME



約 1.5 時間  
1.5-hours

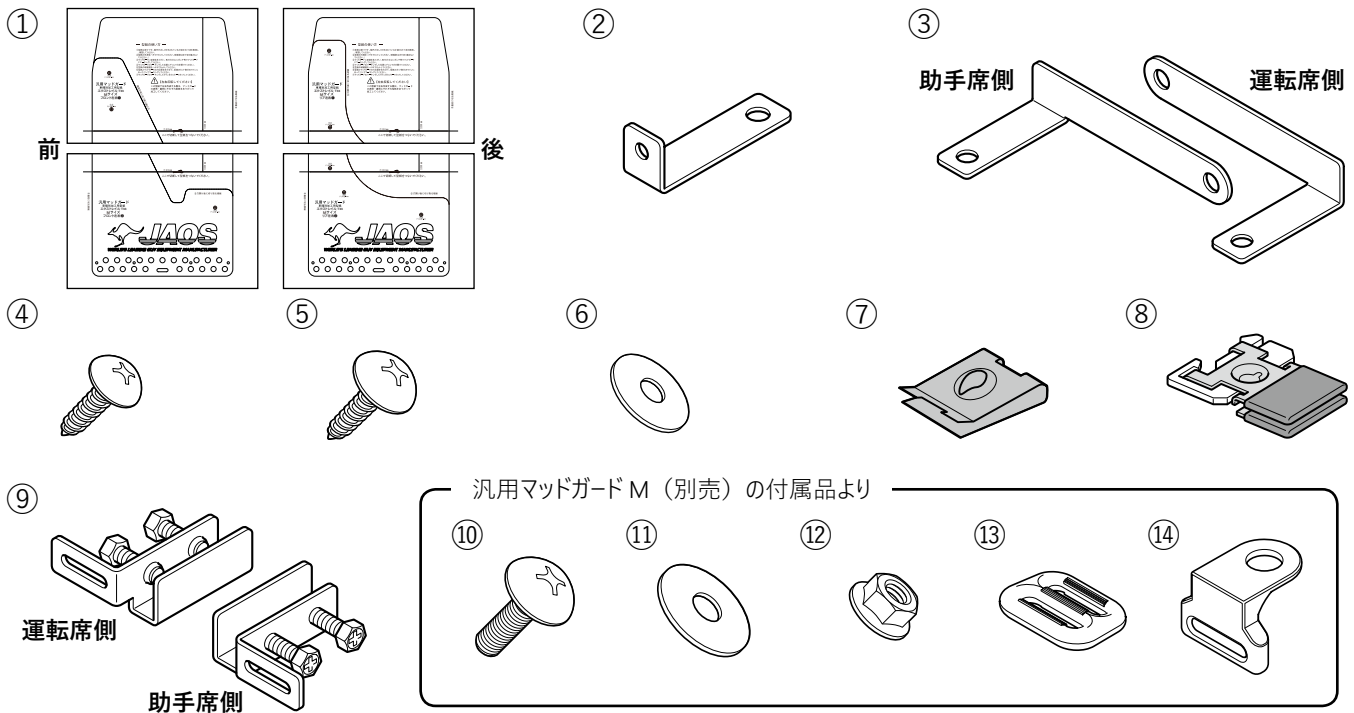
作業難度  
SKILL LEVEL

- |   |            |                      |
|---|------------|----------------------|
| ① | パーツ交換 / 取付 | Easy                 |
| ② | 車体加工あり     | Moderately Easy      |
| ③ | 専門知識が必要    | Moderately Difficult |
| ④ | 分解整備       | Difficult            |

必要工具  
TOOL

プラスドライバー  
メガネレンチ (HEX 10)  
トルクスレンチ (T20)  
木エドリル (6mm, 7mm)  
クリップクランプツール  
ハサミ、定規、ライター、カッター、  
マスキングテープ、鉛筆、マーカーペン

## 部品構成






構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① 型紙 (フロント上下, リヤ上下) PAPER PATTERN	計4	⑧ Jナット (樹脂付き) J NUT	2
② ブラケット A (フロント) BRACKET A (FRONT)	2	⑨ ベルト吊りブラケット A (フロント 左右) BELT BRACKET A (FRONT LH/RH)	各1
③ ブラケット B (リヤ 左右) BRACKET B (REAR LH/RH)	各1	⑩ トラスボルト (M6-20) CROSS RECESSED HEAD SCREW	6
④ タッピングスクリュー (M5-16) TAPPING SCREW	4	⑪ ワッシャー (M6) WASHER	8
⑤ タッピングスクリュー (M6-16) TAPPING SCREW	2	⑫ フランジナット (M6) HEX.FLANGE NUT	6
⑥ ワッシャー (M5) PLAIN WASHER	8	⑬ ベルトアジャスター BELT ADJUSTER	4
⑦ スピードナット SPEED NUT	4	⑭ ベルト吊りブラケット B (リヤ) BELT BRACKET B (REAR)	2

※⑩~⑭は汎用マッドガード M (別売) の付属品より



# 取り扱い上のご注意

## この取扱要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



## 取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



## 安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。



## 取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

## 使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

## 中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
  - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
  - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

## 保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内  
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで  
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 [www.jaos.co.jp/support/policy](http://www.jaos.co.jp/support/policy)



## 取り付け作業を行う前に



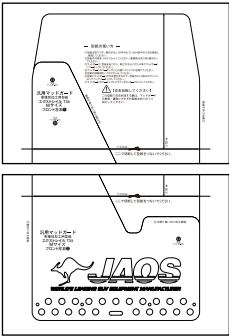
- 注意**
- ・オプション装着車の場合、本製品との同時装着はできません。
  - ・純正マッドフラップとの同時装着はできません。

## 取り付け要領

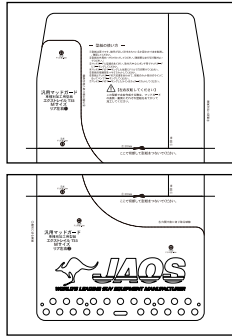
※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。


### 1. 汎用マッドガード本体のカット

型紙① フロント用



型紙① リヤ用

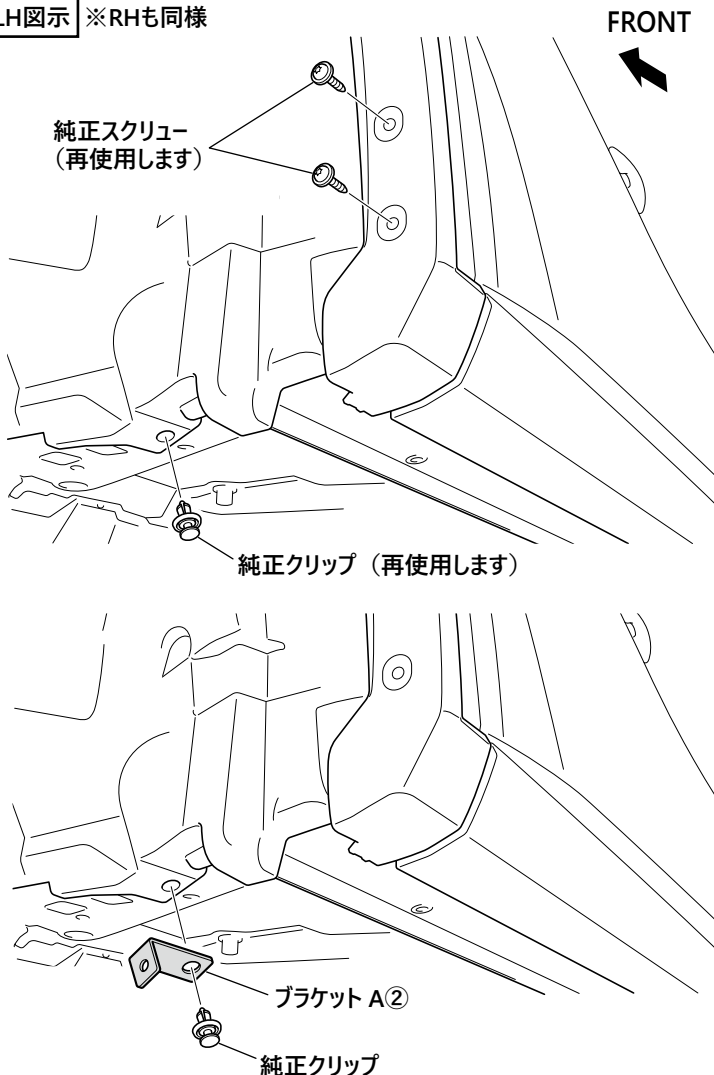


 **アドバイス** 型紙①は左右反転して使用します。


汎用マッドガードの加工については、型紙の説明をご覧ください。

### 2. フロント側の取り付け

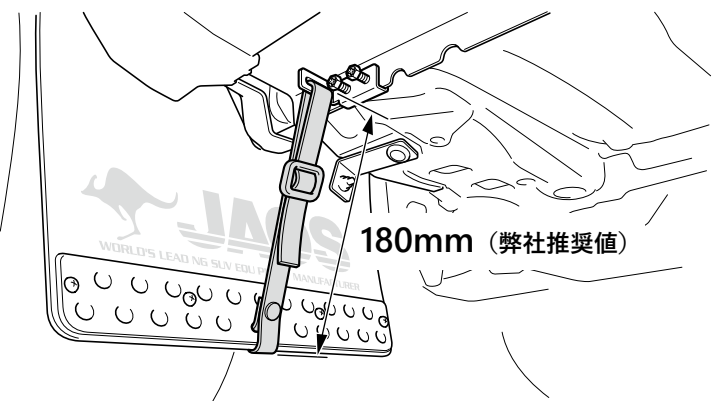
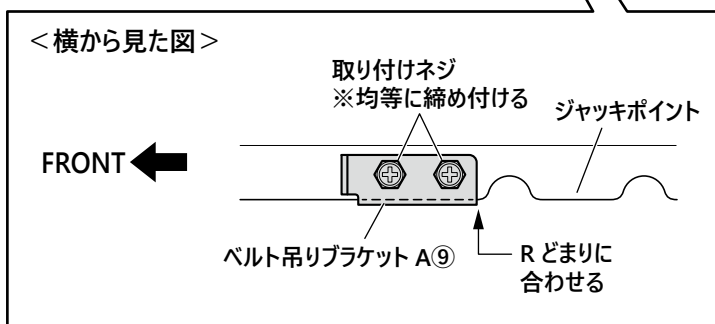
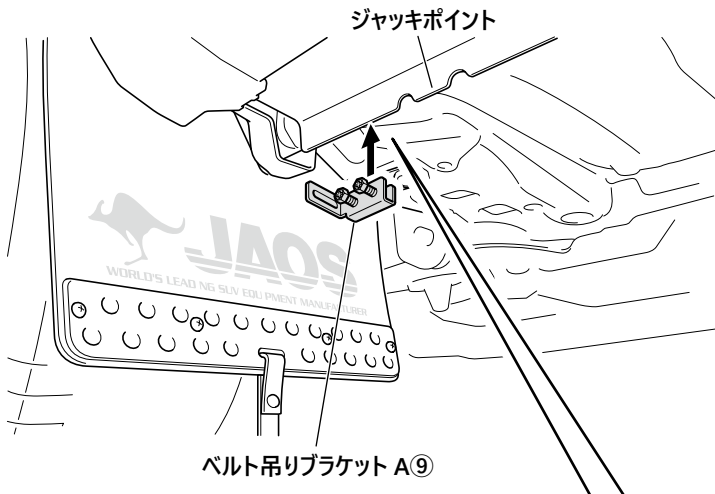
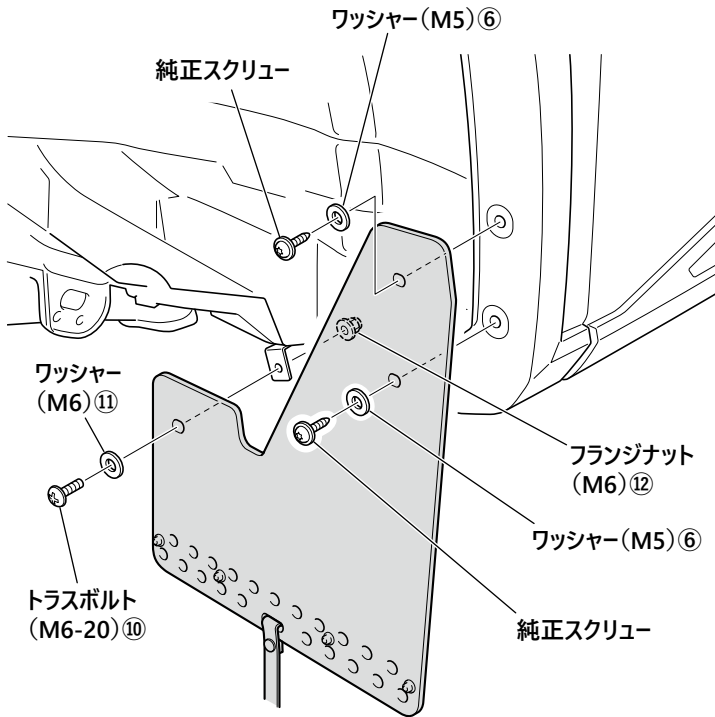
**LH図示** ※RHも同様



・純正スクリーと純正クリップを車両から取り外します。

 **アドバイス** 純正スクリーと純正クリップは再使用しますので、紛失ないように保管してください。

・車両下部の図の位置にブラケット A②を純正クリップで取り付けます。



• マッドガード本体の各取付箇所を図で示す部品を使い仮組みし、本体の傾き加減や、運転席側・助手席側の車両側面からの出道具合などを確認し、仮締め部分を本締めします。

• 車両下部の図の位置にベルト吊りブラケット A ⑨を取り付けます。

**アドバイス** ベルト吊りブラケット A ⑨の向きに注意してください。通し穴が車両前方、外側になるよう取り付けてください。

**注意** ベルト吊りブラケット A ⑨の取り付けの際はジャッキポイントに掛らないように取り付けてください。(左下図参照)

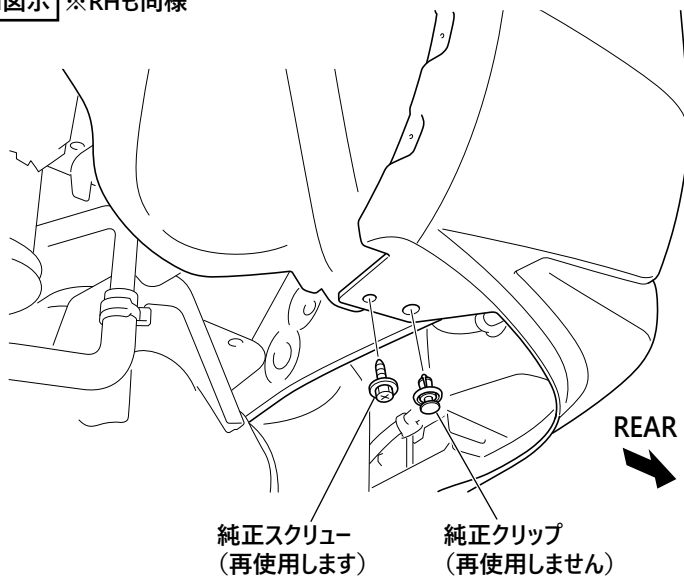
• ベルトをベルト吊りブラケット A ⑨に取り付け、長さを 180mm (弊社推奨値) に調整します。

• ベルトの余った部分をハサミでカットし、ベルトがほつれないように処理します。


**アドバイス** アジャスターの通し方やベルトの処理方法については、汎用マッドガードの取付要領書をご覧ください。

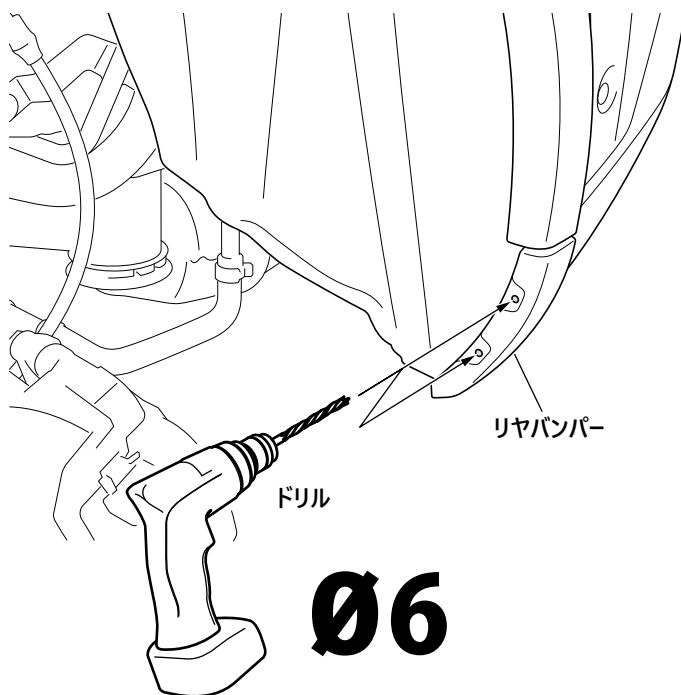
### 3. リヤ側の取り付け

LH図示 ※RHも同様




• 純正スクリューと純正クリップを車両から取り外します。

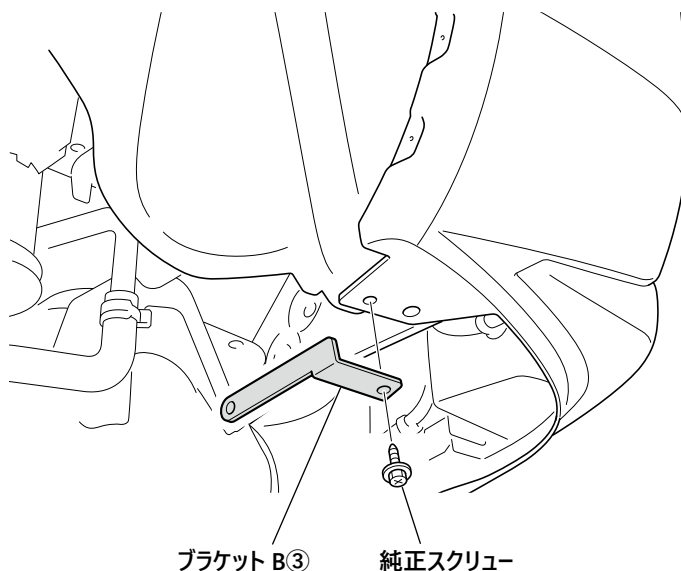
 **アドバイス** 純正スクリューは再使用しますので、紛失しないように保管してください。




• リヤバンパーの窪み（片側 2箇所）に Ø6 のドリルで穴をあけます。

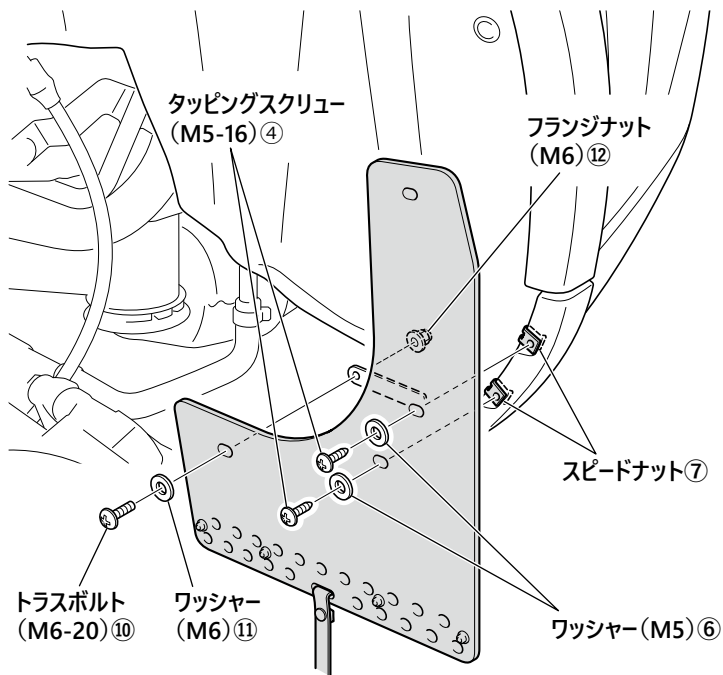
 **注意** 穴あけ加工は周囲を損傷しないよう十分に注意をしながら行ってください。

• 穴のふちにできたバリをカッターなどで取り除きます。

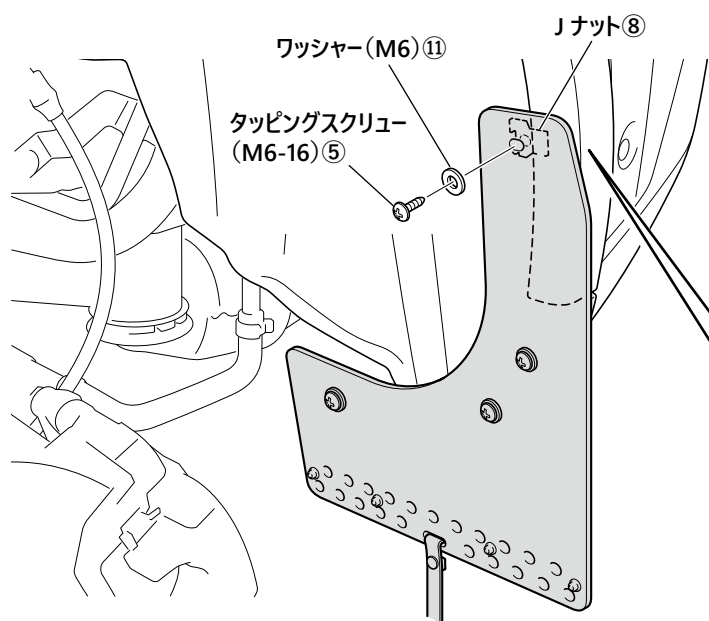


• ブラケット B ③をリヤバンパー下部の図の位置に純正スクリューで取り付けます。

 **注意** ブラケット B ③は左右で形状が異なるため、取り付け前に確認してください。

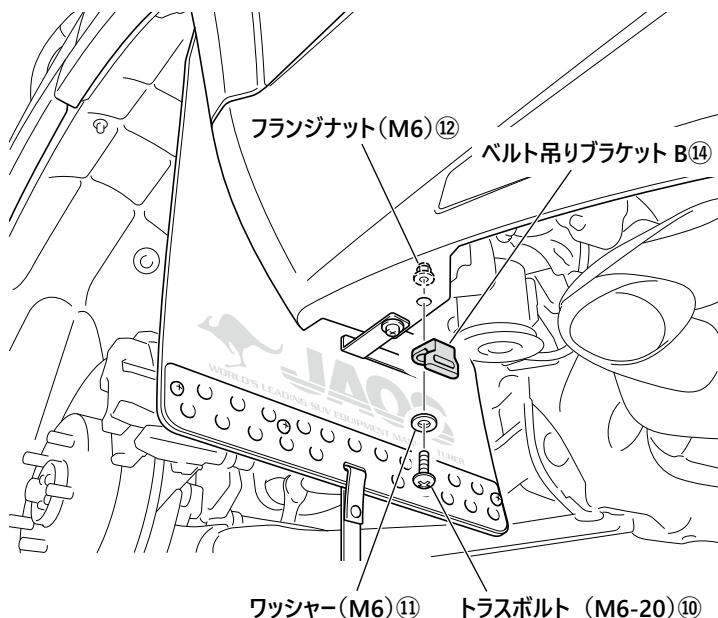
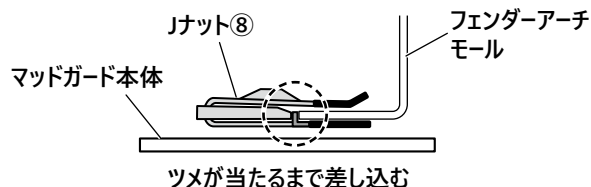


- マッドガード本体の各取付箇所を図で示す部品を使い仮組みします。



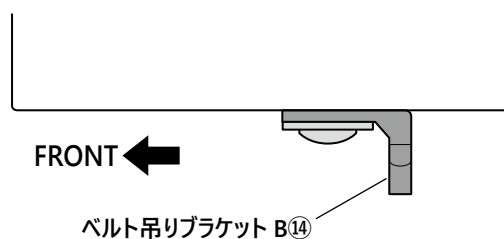
- マッドガード本体のネジ穴に合わせ、フェンダーアーチモールにJナット⑧を取り付けます。
- タッピングスクリュー (M6-16) ⑤、ワッシャー (M6) ⑪でマッドガード本体を仮締めします。
- 本体の傾き加減や、運転席側・助手席側の車両側面からの出代具合などを確認し、仮締め部分を本締めします。

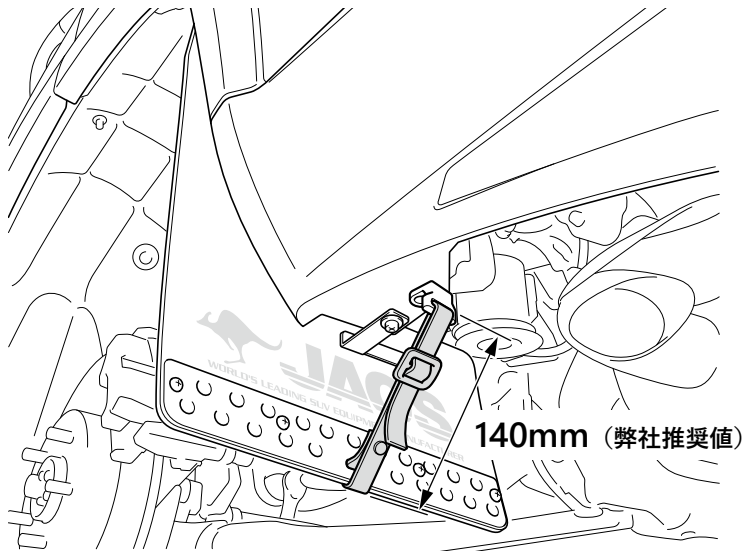
< 上から見た断面図 >



- ベルト吊りブラケット B ⑭をトラスボルト (M6-20) ⑩、ワッシャー (M6) ⑪、フランジナット (M6) ⑫で取り付けます。

👉 **アドバイス** ベルト吊りブラケット B ⑭の向きに注意してください。通し穴が車両後側になります。





- ベルトをベルト吊りブラケット B ⑭へ取り付け、長さを140mm（弊社推奨値）に調整します。
- ベルトの余った部分をハサミでカットし、ベルトがほつれないように処理します。

**アドバイス** アジャスターの通し方やベルトの処理方法については、汎用マッドガードの取付要領書をご覧ください。

## 装着状態の確認

**注意** 装着後には必ず取り付け確認を行ってください。  
ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

- すべての組み付けが完了したらマッドガードを揺さぶり、異音がないことを確認します。
- 各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされていることを確認します。

## 使用上の注意事項

**注意** 点検整備を行ってください。

- 長距離走行後や月に1度は各締め付け部の緩みや破損部分がない等を点検していただき、必要に応じて増し締めを行ってください。
- 万一不具合が生じている場合は、そのままの使用は避けてお買い求めの販売店又は弊社へご相談ください。

**注意** 薬品などの付着に注意してください。

- 油脂類（ブレーキオイル、エンジンオイル、グリース、ガソリン、軽油）、有機溶剤などの薬品（塗装用シンナー・バッテリー液など）を付着させると、変色・シミの原因となりますので絶対に避けてください。  
万一付着した時は、すみやかに中性洗剤の水溶液を用いて柔らかい布又は、セーム皮などで拭き取りよく洗い流してください。

**注意** 走行時は以下の点に注意してください。

マッドガードを装着した場合、路面とのクリアランスが狭くなり、縁石などの段差に干渉し易くなります。  
また、積雪時にラッセルしたまま走行したり、凍結（着氷）状態で使用した場合、車両やマッドガード及びその関連部品が破損する恐れがあります。